

しが学童保育 ニュース

2016年9月15日 発行

滋賀県学童保育連絡協議会

TEL/FAX: 077-535-5519

E-Mail: shiga-gakudou@maia.eonet.ne.jp



全国学童保育連絡協議会の運営委員会が開催！



9月3日、4日は、全国運営委員会が東京で開催されました。

全国学童保育連絡協議会は、学童保育の普及・発展を積極的にはかり、学童保育の内容充実のための研究、国や自治体施策の充実、制度化の運動を推進することを目標としています。

1967年に結成された保護者と指導員でつくる民間の学童保育専門団体です。基本的な会員は都道府県の学童保育連絡協議会で、現在、42都道府県にあります。滋賀県学童保育連絡協議会は、全国学童保育連絡協議会の構成団体です。

報告1

全国運営委員会は、年間6回開催され、今回は下記について報告や協議がされました。

先ず、全国各地のすべての参加連協から、地域からの活動報告と被災地域からの状況と支援の課題などの報告。そして、第51回全国学童保育研究集会の開催準備状況(愛知)、第52回全国学童保育研究集会開催地(兵庫)の状況、全国学童保育指導員学校(7会場)の報告が行われました。

2016年総会全国研の前日10月28日(金)午後から、愛知で開催されるので、総会議案(案)の検討が長時間にわたって行われました。

報告2

2016年5月1日現在の実施状況調査の結果がまとまり、9月2日、厚生労働省記者会で記者発表しました。

全国の入所児童数は107万6571人、把握できた待機児童は1万5839人でした。

(2015年は101万7429人)

滋賀は、19市町に入所児童数13741人、待機児数126人でした。

詳しくは『学童保育情報(2016-2017)』に掲載、全国研(10月29日、30日)で

販売されます。(集会特別価格500円 通常800円)事前申し込みをおすすめします。

報告3

「日本の学童はいく」は 全国で4万部以上購読されています。

(9月号は40095部 うち滋賀は1600部です)

「日本の学童はいく」では、【読者のひろば】の子どもたちのイラストや【子どものひろば】の作文やイラストを随時、募集しています。みなさん、ご協力下さい。

今年度に引き続き、次年度(2016年11月から1年間)も編集委員(保護者)選出の依頼を受けました。

今年度(2015年度)は、お忙しい中から小倉義昭さん(日野学童保育 保護者)に、お引き受けいただきました。1年間、本当にありがとうございました。



《近江八幡市学童保育連絡協議会の活動報告》



近江八幡市で保育料等が統一されて、2年目にはいりましたが、岡山学区・金田学区・安土学区・八幡学区の待機児童・大規模化の問題は解消されていません。

岡山学区はH30年度に小学校新築に併せて2つめの新施設が建つ予定です。また八幡学区も小学校内に新設されることになっていますが、定員は増えません。

金田学区に関しては相変わらず進んでいません。また市の助成金制度はありますが対象が限られており、兄弟減免を望む保護者の声も多くあります。

そこで市連協としては市に申し入れをして、担当課との懇談を定期的にもつようにしています。また未加盟のクラブにも声をかけ、状況や要望を交流しています。市は、各こどもの家の維持管理計画を策定準備とのことで、市連協として未加盟クラブも含めて各クラブの修繕希望中心に要望書を提出する予定です。

また今年度は、近江八幡市として初めて本格的な研修が開始されました。

市の資質向上研修として第一回は、7月4日に全国連協副会長の河野伸枝指導員を招き「放課後児童クラブ・指導員の役割と仕事」について、学習しました。未加盟のクラブからも多く参加があり、指導員だけでなく担当課職員からも好評でした。今後も資質向上の趣旨にあった研修として第2回を10月18日、第3回を10月25日あそびについての研修を予定しています。

近江八幡市学童保育連絡協議会 会長 太田絵里加

滋賀県学童保育指導員学校を開催します！

主催：滋賀県学童保育連絡協議会 後援：滋賀県

日時 2016年9月22日(祝) 10:00~16:50 (受付9:30~)

会場 滋賀県立男女共同参画センター G-NETしが 婦人会館(隣接)

近江八幡市鷹飼町80-4(JR近江八幡駅南口より徒歩約10分)

みなさんの参加をお待ちしています



第51回 全国学童保育研究集会が愛知で開催！

第51回全国学童保育研究集会は10月29日(土)、30日(日)に開催されます。

2016年10月29日(土)13:00~16:50 全体会 愛知県体育館(名古屋市)

10月30日(日)9:30~16:00 分科会 金城学院大学(名古屋市)

1964年に東京都学童保育連絡協議会が第1回研究集会(30人参加)を開き、以後1967年から毎年1回、全国の学童保育関係者が集まる研究集会が開かれて来ました。

そして今年で51回目の全国学童保育研究集会です。滋賀の参加目標は100人と総会で決めています。できるだけ多くの方々が参加していただき、全国各地からの参加者とともに交流、研修を深めていただきたいと思います。